

令和3年8月の大雨による 木曽川水系の出水状況（第2報）



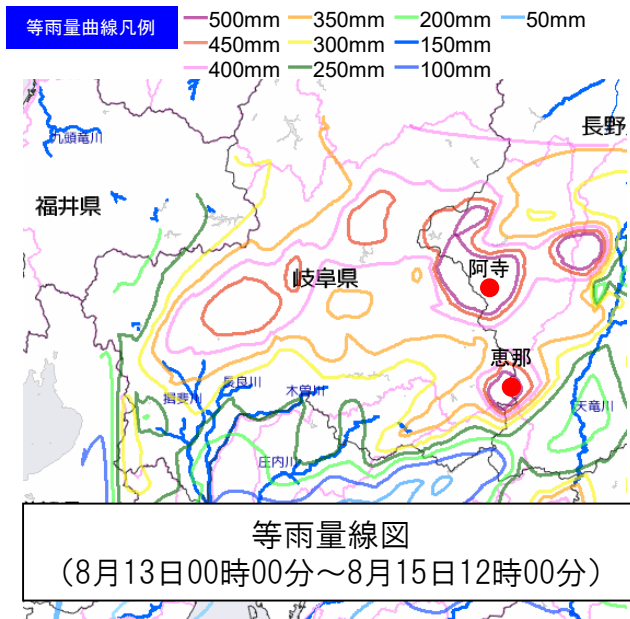
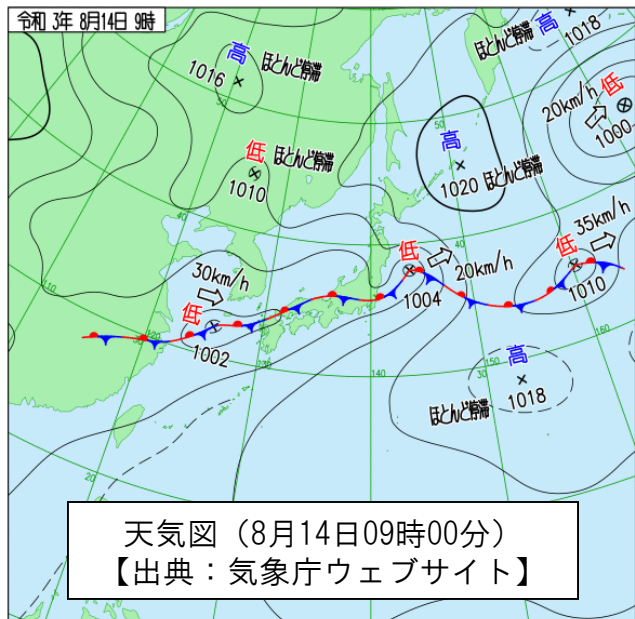
木曽川の出水状況（8月15日正午頃）
下流より犬山頭首工（各務原市・犬山市）を望む

国土交通省中部地方整備局
木曽川上流河川事務所

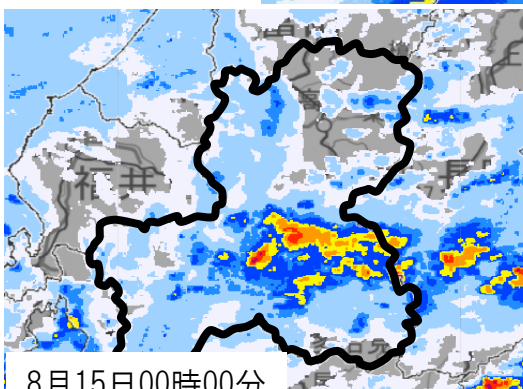
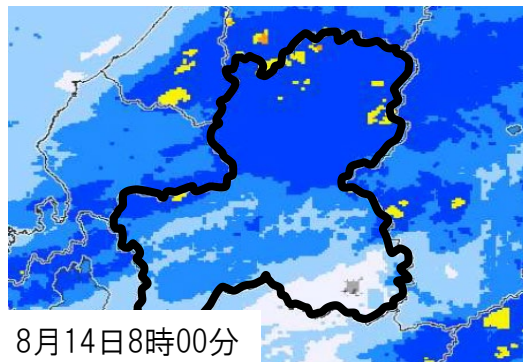
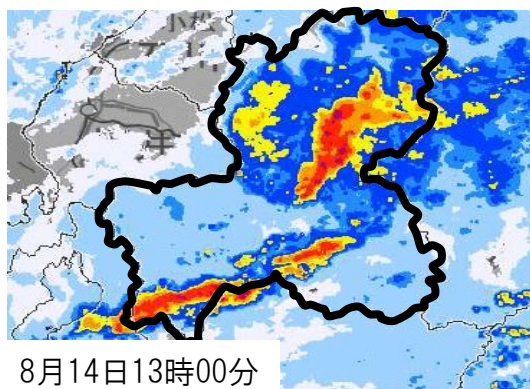
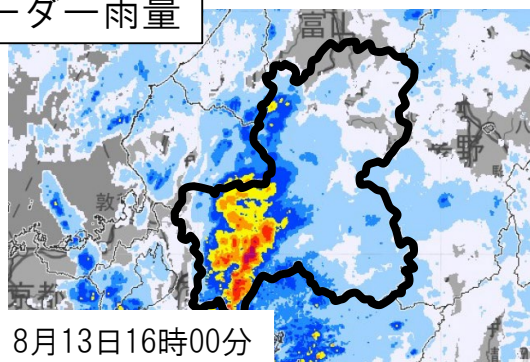
◆気象状況

8月13日から8月15日にかけて、日本付近に停滞した前線の影響で、南から暖かく非常に湿った空気が継続して流れ込み、九州地方や中国地方、東海地方を中心に記録的な豪雨となりました。

木曽川水系においても、8月12日からの降り始めからの降水量（8月15日18時時点）が阿寺観測所（長野県大桑村）で729mm、恵那観測所（岐阜県恵那市）で560mmを観測するなど、流域の広い範囲で記録的な大雨となりました。



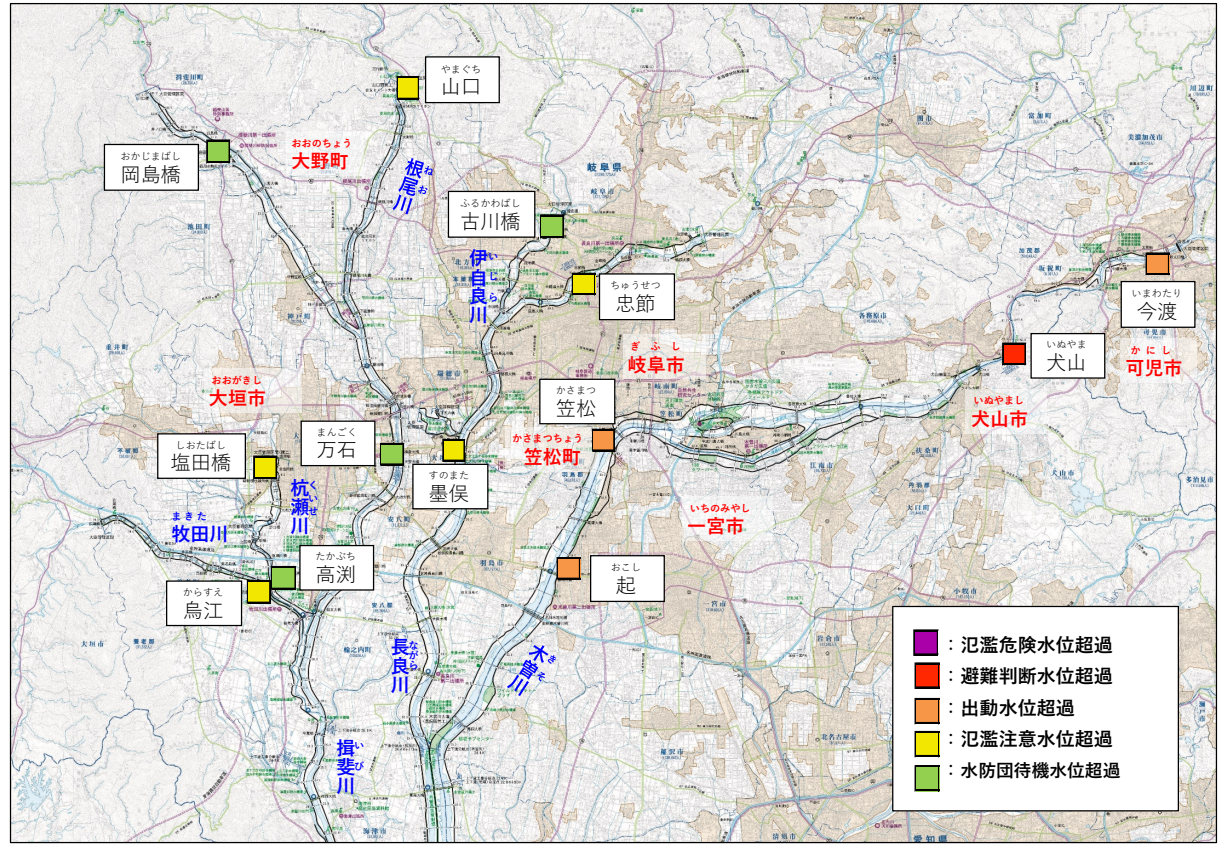
レーダー雨量



◆木曽川・長良川・揖斐川の状況

木曽川上流河川事務所管内の犬山市（犬山観測所）では、避難判断水位を超過し、可児市（今渡観測所）、笠松町（笠松観測所）、一宮市（起観測所）の3観測所で出動水位を超過しました。直轄管理区間における氾濫被害はありませんでした。

○水位状況



○氾濫注意水位の超過を観測した観測所

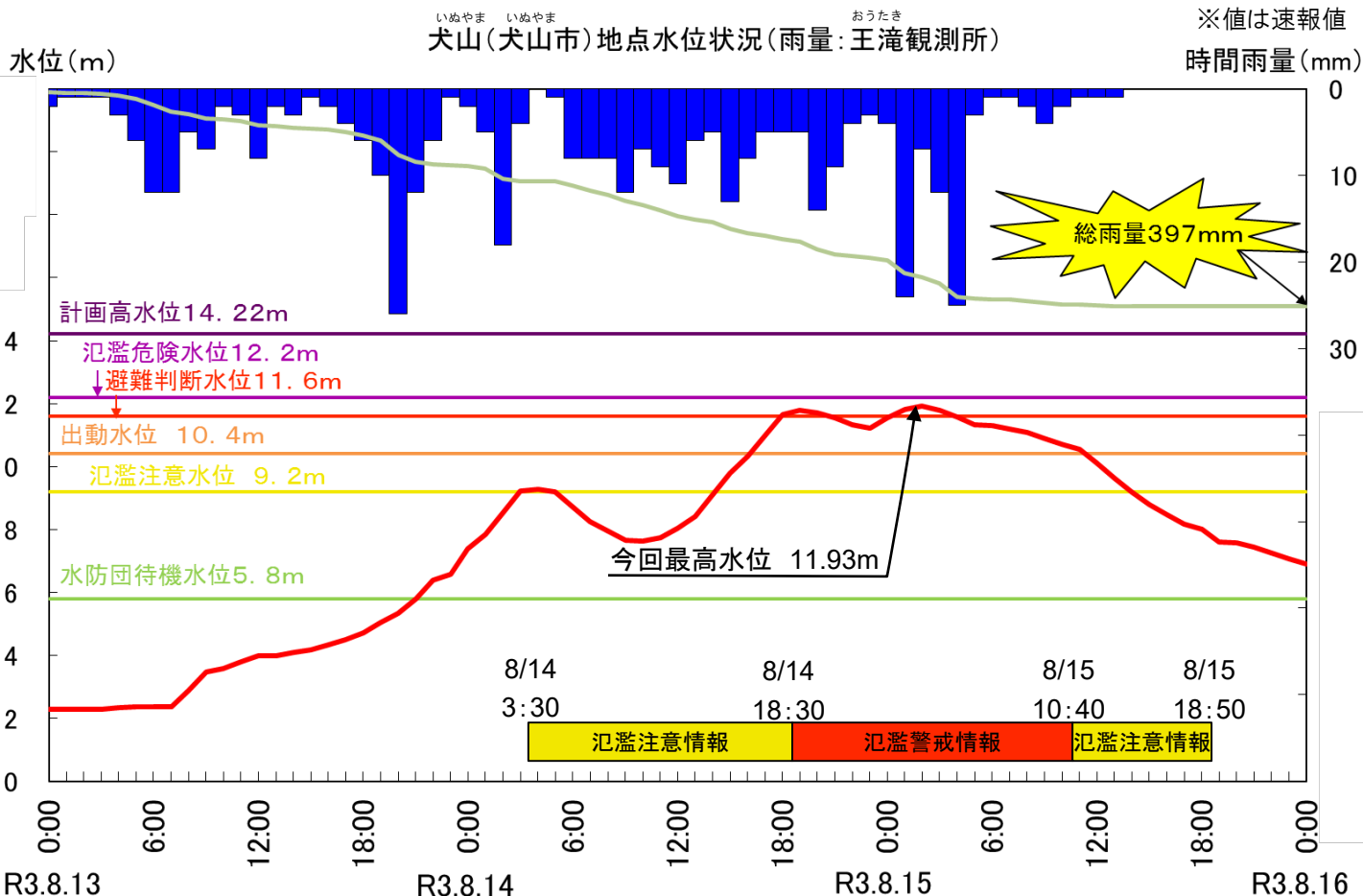
（単位:m）

河川名	観測所名	今回※1 最高水位	水防団 待機水位	氾濫 注意水位	出動水位	避難 判断水位	氾濫 危険水位	計画 高水位
木曽川	いまわたり 今渡	8/15 02:00 9.87	4.00	5.50	7.30 9.87	11.10	11.50	12.09
	いぬやま 犬山	8/15 02:10 11.93	5.80	9.20	10.40	11.60 11.93	12.20	14.22
	かさまつ 笠松	8/15 03:30 11.57	7.60	10.40	11.30 11.57	13.40	13.60	14.15
	おこし 起	8/15 04:00 4.84	1.50	4.00	4.80 4.84	-	-	7.36
長良川	ちゅうせつ 忠節	8/14 23:10 2.66	1.00	2.00 2.66	3.50	5.30	5.50	6.68
	すのまた 墨俣	8/15 00:20 4.06	2.50	4.00 4.06	5.00	7.20	7.70	7.94
根尾川	やまぐち 山口	8/13 19:40 2.55	1.40	2.20 2.55	3.50	3.50	3.90	-
牧田川	からすえ 烏江	8/14 15:40 7.03	5.00	6.50 7.03	7.30	7.30	7.60	9.77
杭瀬川	しおたばし 塩田橋	8/13 21:10 5.28	4.30	5.10 5.28	5.40	7.70	7.90	8.05

※最高水位は速報値（10分単位） 水位の値は量水標の読み値

【木曾川】 愛知県犬山市（犬山観測所）で、避難判断水位を超過

木曾川の犬山観測所においては、避難判断水位を超える11.93m※の水位（昭和58年9月に次いで戦後2番目の水位）を観測しました。また、今渡ダム（関西電力）からの最大放流量は約10,100m³/s※を観測しました。

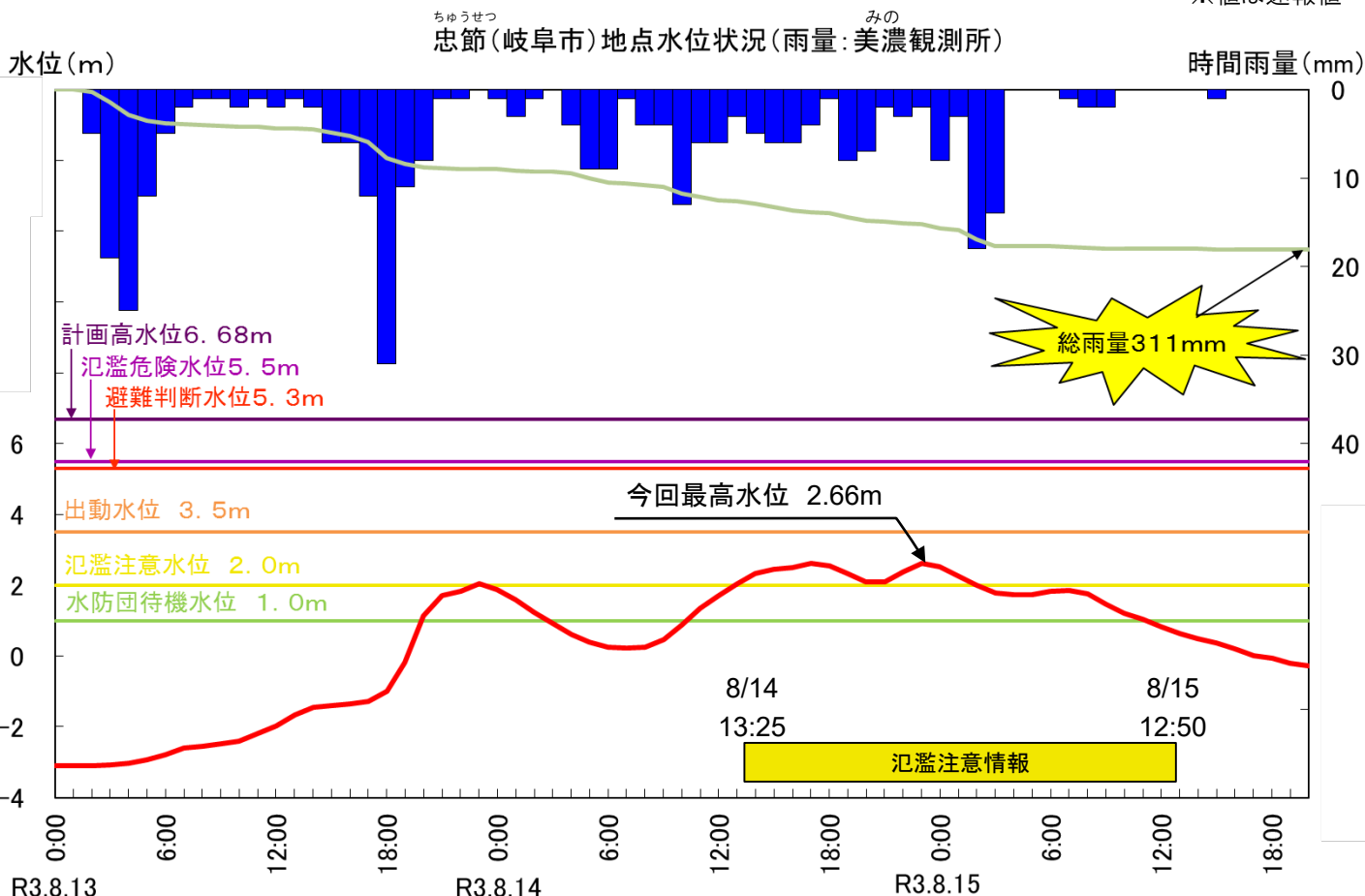


木曾川の出水状況（8月15日正午頃）56.4k付近

【長良川】 岐阜県岐阜市（忠節観測所）で、氾濫注意水位を超過

長良川の忠節観測所においては、氾濫注意水位を超える2.66m※の水位を観測しました。

※値は速報値



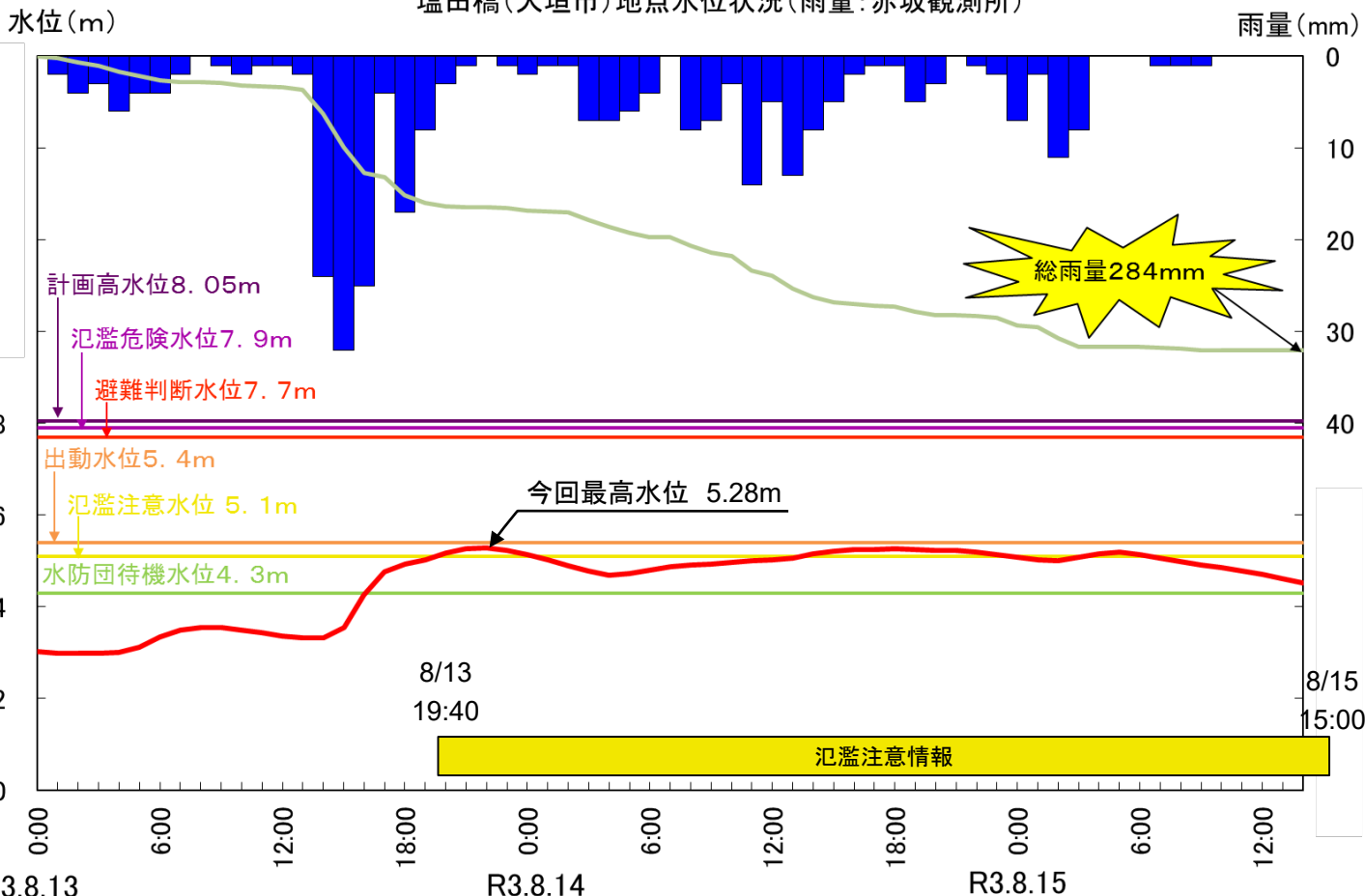
長良川の出水状況（8月14日17時頃）49.8k付近

【杭瀬川】 岐阜県大垣市（塩田橋観測所）で、氾濫注意水位を超過

杭瀬川の塩田橋観測所においては、氾濫注意水位を超える5.28m※の
水位を観測しました。

※値は速報値

塩田橋(大垣市)地点水位状況(雨量:赤坂観測所)



岐阜県大垣市静里町 塩田橋水位観測所

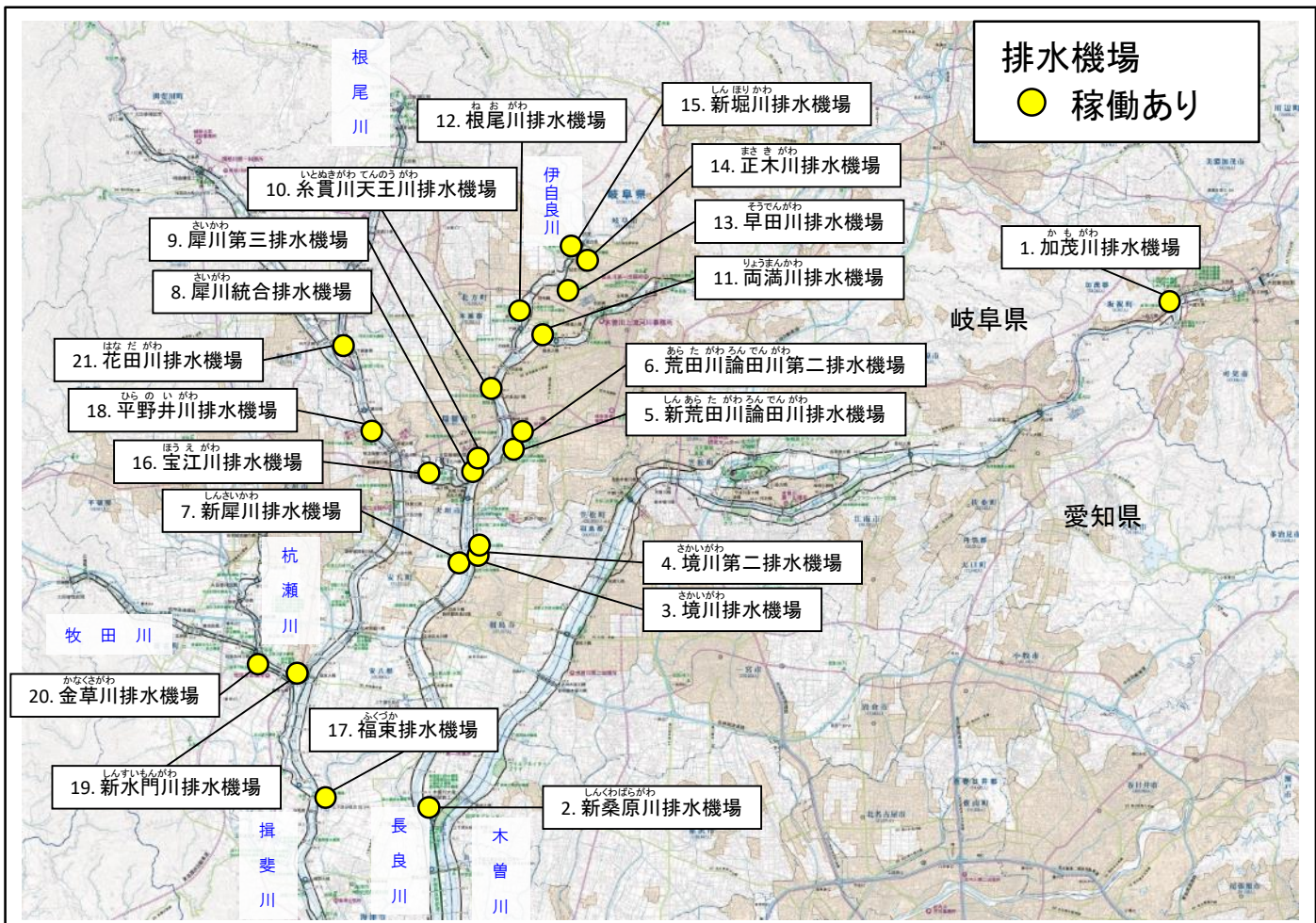
杭瀬川の出水状況（8月14日17時頃）8.8k付近

◆排水機場の稼働状況

木曽川上流河川事務所が管理する21排水機場が全て稼働しました。
これらの排水機場により、バンテリンドーム ナゴヤ（旧ナゴヤドーム）
の容量の約15倍に相当する約2,660万m³※（うち、木曽川では約220万
m³※、長良川では約1,600万m³ ※、揖斐川では約840万m³※）の内水を排除
しました。

※値は速報値

【位置図】



排水機場稼働報告（8月13日～8月15日）

8月15日 17:00現在

No.	河川名	排水機場名	主なポンプの稼働時間(h:min)							総排水量 (万m3)
			1号	2号	3号	4号	5号	6号	7号	
1	木曽川	加茂川排水機場	28:10	21:40	22:30	27:50	31:00			219
2	長良川	新桑原川排水機場	19:40	14:30						101
3	長良川	境川排水機場	25:00	15:50	27:10	20:50	06:50			220
4	長良川	境川第二排水機場	06:50	04:40	17:10	17:10				194
5	長良川	新荒田川論田川排水機場	10:00	00:30						28
6	長良川	荒田川論田川第二排水機場	07:00	24:00						133
7	長良川	新犀川排水機場	21:10	11:30						15
8	長良川	犀川統合排水機場	41:50	-	13:50	18:20				190
9	長良川	犀川第三排水機場	22:00	33:30	31:20	26:10	24:30			227
10	長良川	糸貫川天王川排水機場	07:30	-	-	13:20	21:10	-	07:20	179
11	長良川	両満川排水機場	12:00	14:30	12:30					71
12	伊自良川	根尾川排水機場	08:50	10:50						41
13	伊自良川	早田川排水機場	-	04:20	-	12:20				9
14	伊自良川	正木川排水機場	19:20	13:40	03:40					47
15	伊自良川	新堀川排水機場	09:30	07:40	24:00	12:50				110
16	犀川	宝江川排水機場	29:10	02:40						39
17	揖斐川	福束排水機場	45:30	43:50	23:50	-				255
18	揖斐川	平野井川排水機場	09:10							13
19	牧田川	新水門川排水機場	40:40	45:40	42:10	42:40				515
20	牧田川	金草川排水機場	44:00	13:30						51
21	根尾川	花田川排水機場	01:40	01:10						1

※総排水量については、四捨五入のため、内訳の合計が総数に合わない場合があります。

総排水量 約2,660万m3

21排水機場 全て稼働

**バンテリンドームナゴヤ(旧ナゴヤドーム)
約15個分!!**



◆加茂川排水機場のポンプ増強による浸水被害低減効果

加茂川排水機場の排水ポンプ増強により、床上浸水を回避

- 美濃加茂市の加茂川排水機場においては、平成29年度に排水ポンプを増強（3台（15m³/s）⇒5台（25m³/s））しました。
- 今回の出水では、1日間で157mmの降雨を観測しました。
- 最大で5台全てのポンプが稼働し、約279万m³ ※1 の内水を排除しました。
- 排水ポンプの増強により 浸水範囲を大幅に低減し、床上浸水を回避 させたと想定されます。

※1: 値は速報値

【位置図】



加茂川排水機場



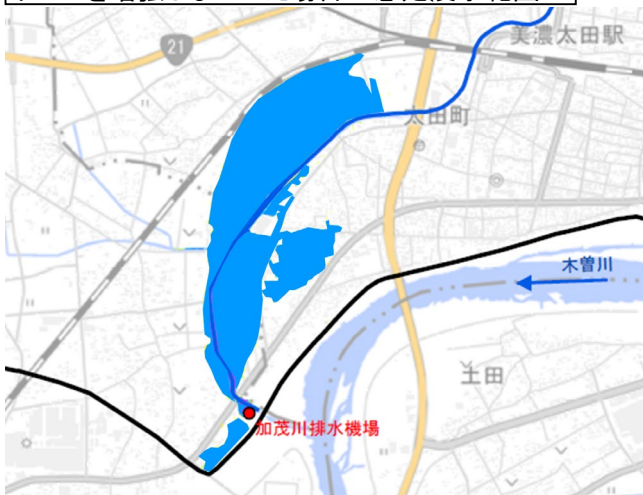
【排水ポンプの増強による浸水被害低減効果】

	増強前(想定)		増強後(実績)
浸水範囲を約1/3に低減!!	約62ha	⇒	約23ha
浸水戸数を大幅に低減!!	71戸	⇒	2戸
床上浸水を完全に回避!!	39戸	⇒	0戸



増強したポンプ

ポンプを増強しなかった場合の想定浸水範囲※2



今回の浸水範囲※3



※2: 増強前の能力で排水したと仮定して算出

※3: 岐阜県提供資料を基に木曽川上流河川事務所にて作成

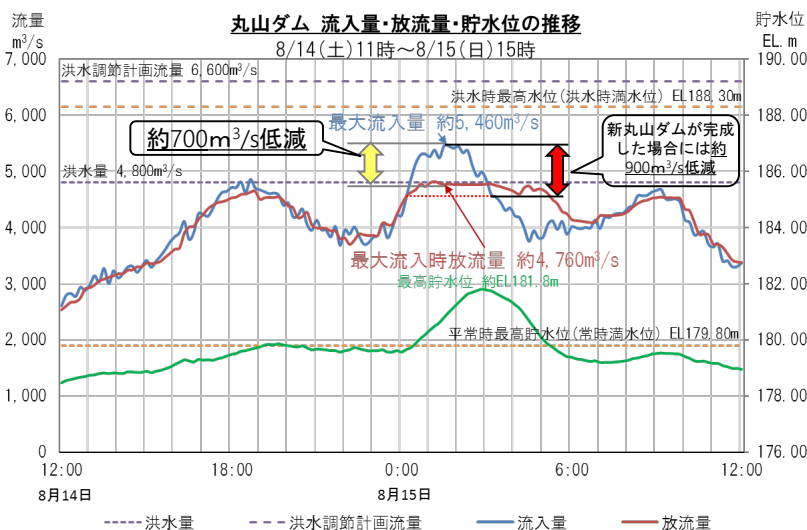
◆丸山ダムの効果

木曽川の丸山ダムによる洪水の貯留により

愛知県犬山市犬山地点の水位を約0.2m低下

新丸山ダムが完成した場合には、さらに水位を約0.1m低下

- 今回の出水で丸山ダムに流れ込んだ洪水の量は、最大で毎秒約5,460m³(昭和31年の管理開始以降4番目に多い量)となりました。
- 丸山ダムでは洪水の一部を貯め込む防災操作(洪水調節)を実施し、最大約450万m³(バンテリンドーム ナゴヤ約3個分)を貯留しました。
- これにより、丸山ダムから流す量を最大約700m³/s減少させ、犬山市犬山地点の木曽川の水位を約0.2m低下させたものと推定されます。



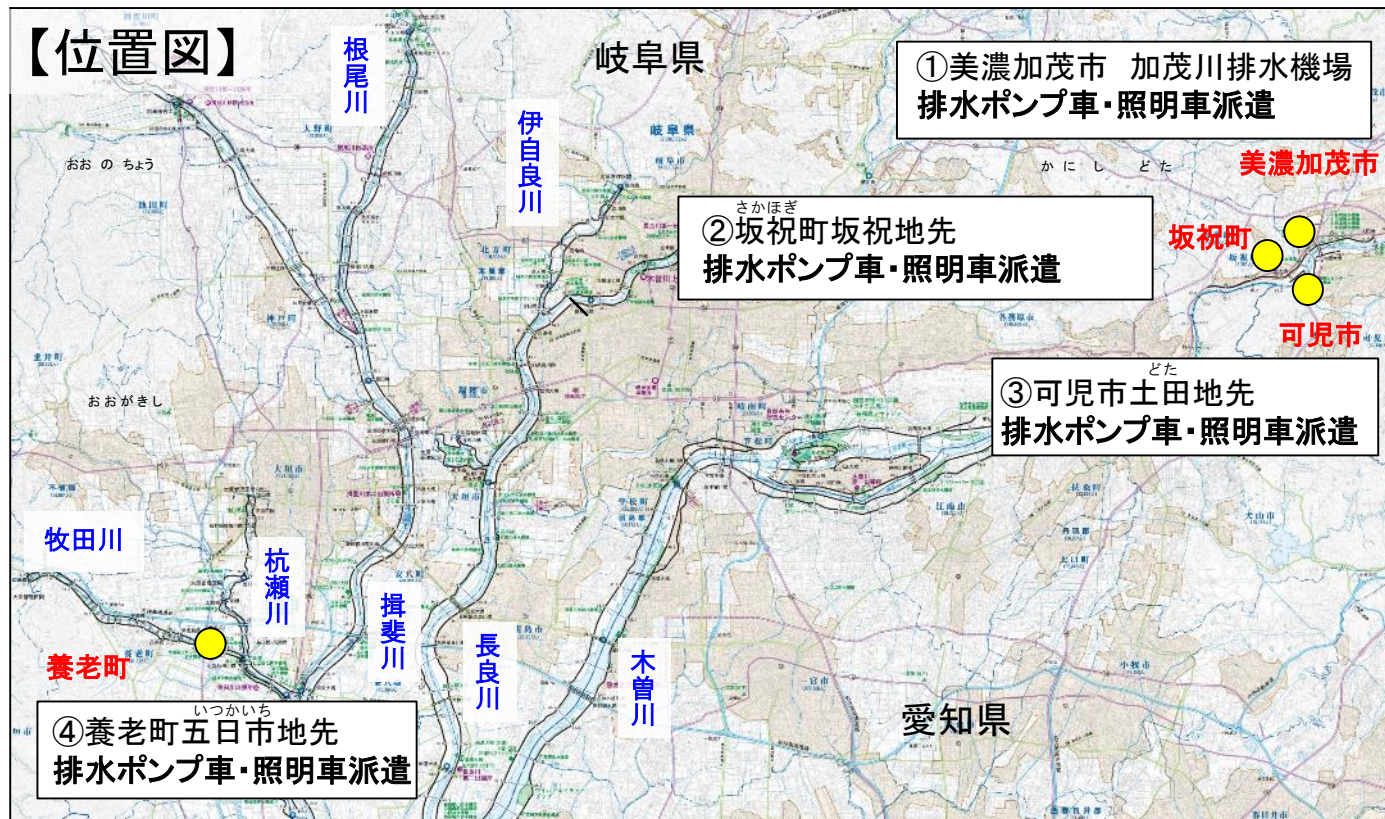
【犬山地点の水位低下効果】



◆木曽川上流河川事務所による支援

4市町の4箇所に排水ポンプ車等を派遣し、排水作業の支援を行いました。

【位置図】



【排水作業状況】



①美濃加茂市



②坂祝町



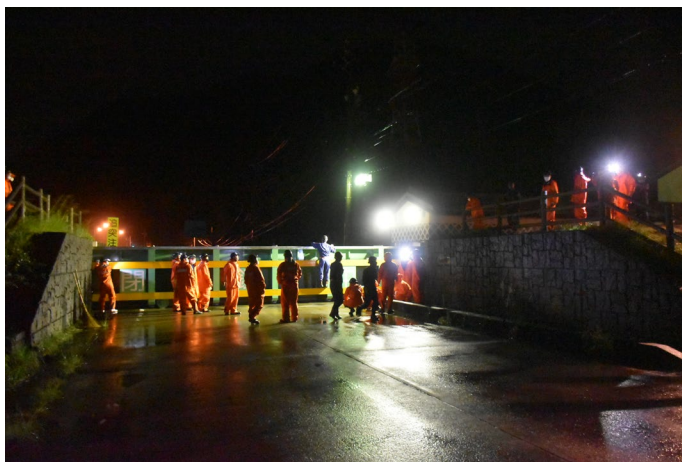
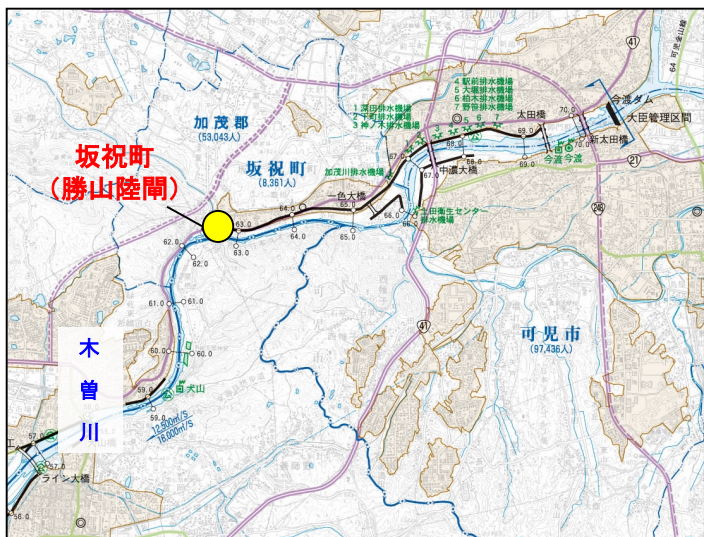
③可児市



④養老町

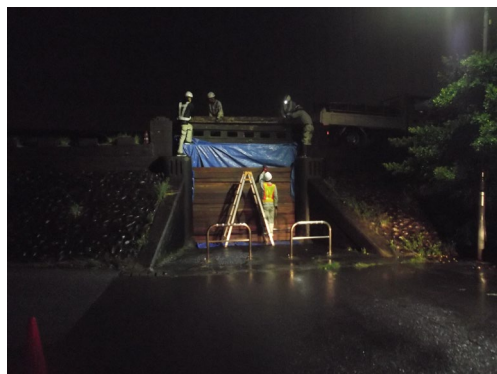
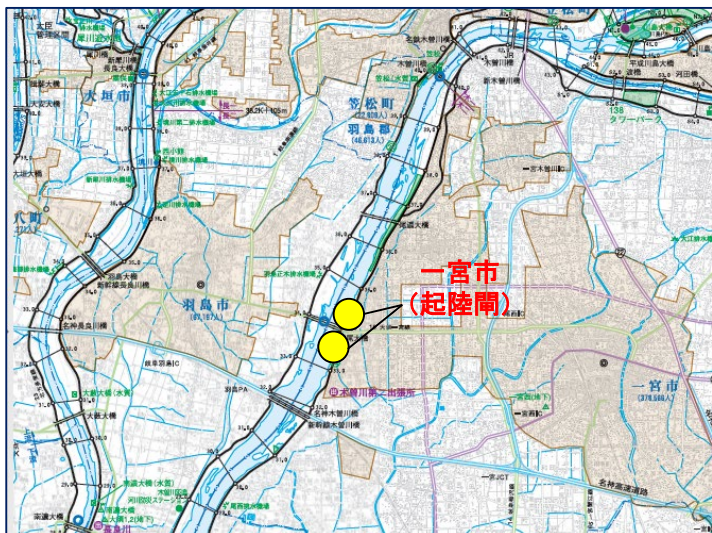
◆水防活動の状況

さかほぎ かつやま りっこう
○坂祝町勝山地区（木曽川）において、勝山陸閘を閉鎖し、浸水被害に備えました。



勝山陸閘の閉鎖状況

おこし りっこう
○一宮市起地区（木曽川）において、起陸閘を閉鎖し、浸水被害に備えました。

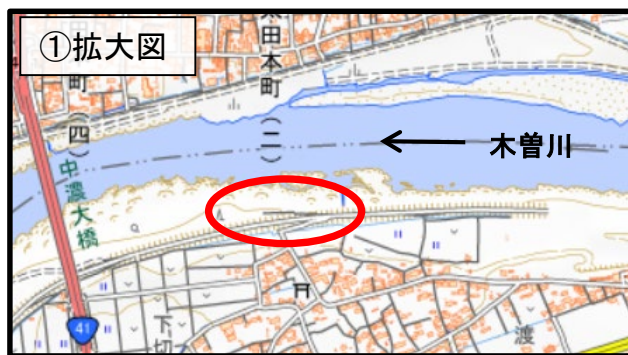
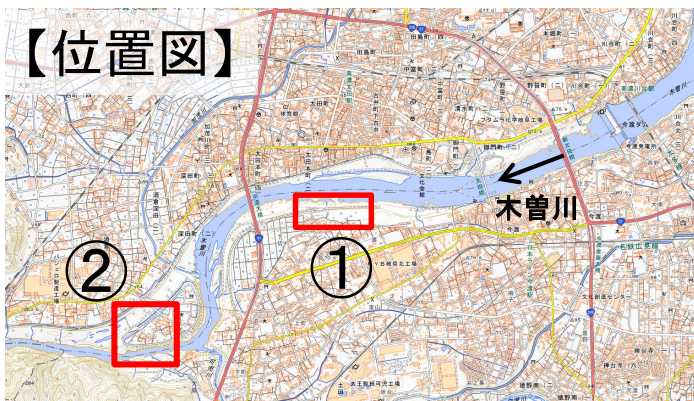


起陸閘の閉鎖状況

◆応急復旧の状況

○木曽川左岸の可児市土田地区（中濃大橋上流）において、堤防の川表法崩れが確認され、シート張り工法による応急復旧を行いました。

【位置図】



木曽川左岸67.8k
堤防川表の法崩れ状況



応急復旧完了
(8月18日17時頃)

○一色派川左岸の坂祝町一色地区（一色大橋下流）において、堤防の川表法崩れが確認され、シート張り工法による応急復旧を行いました。



一色派川左岸0.2k
堤防川表の法崩れ状況



②シート張り工法



応急復旧完了 (8月17日16時頃)

◆災害時の関係機関の活動

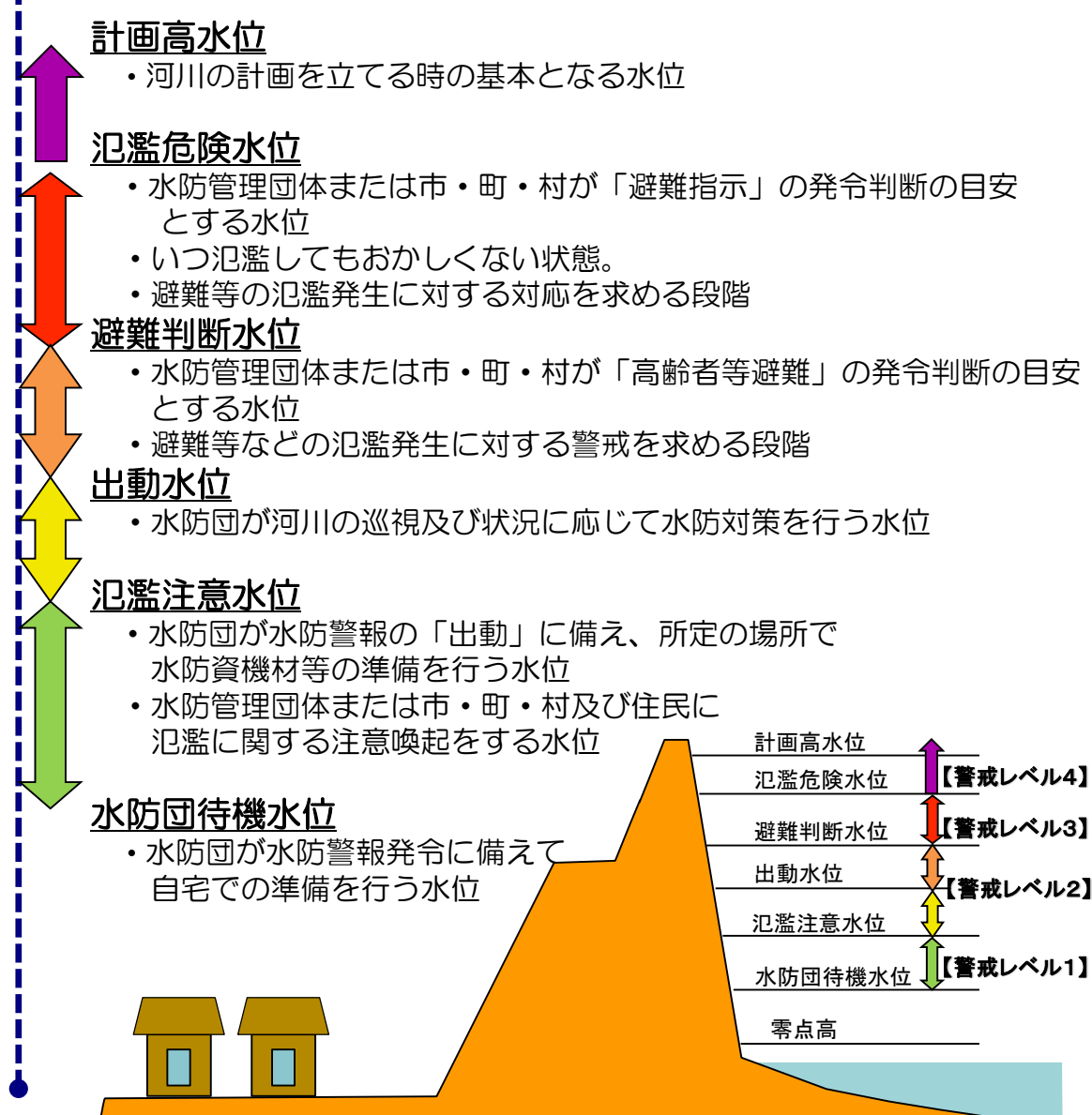
○今回の出水にあたり、建設業、測量・コンサルタント業、機械設備業等多くの機関が連携し、住民の安全・安心のため活動いただきました。

建設業、測量・コンサルタント業、機械設備業等



「河川水位観測所」の水位情報により洪水の危険度や避難判断の目安がわかります。

- 河川の水位は観測場所毎に決めた基準高さ[＝零点（ゼロ点）]からの高さで表しています。
- 水位の高さによっていくつかの設定水位が定められており、その水位を超えた段階での対応が決められています。



国土交通省中部地方整備局

木曽川上流河川事務所 調査課

〒500-8801 岐阜市忠節町5丁目1番地

TEL (058) 251-1125

FAX (058) 251-1150

URL <https://www.cbr.mlit.go.jp/kisojyo/>